

(別添)

財政状況等一覧表（平成17年度決算数値）

団体名 安芸高田市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	22,675	22,012	663	419	34,852	76	基金から526百万円繰入
コミュニティ・プラント整備事業特別会計	59	59	0	0	63	22	
飲料水供給事業特別会計	23	22	1	1	121	8	
普通会計(純計値)	22,177	21,513	664	420	35,036	70	基金から526百万円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）

(百万円)

	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	不良債務(実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
安芸高田市水道事業会計	279	242	37	-	958	76	法適用企業
国民健康保険事業会計	(歳入) 3,574	(歳出) 3,427	(形式収支) 147	(実質収支) 145	0	160	
老人保健特別会計	(歳入) 5,681	(歳出) 5,647	(形式収支) 34	(実質収支) 34	0	441	
介護保険特別会計	(歳入) 3,183	(歳出) 3,114	(形式収支) 69	(実質収支) 69	0	468	基金から48百万円繰入
公共下水道事業特別会計	(歳入) 467	(歳出) 500	(形式収支) 13	(実質収支) 7	2,072	210	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	(歳入) 1,063	(歳出) 1,077	(形式収支) 18	(実質収支) 7	3,036	381	
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 1,023	(歳出) 1,021	(形式収支) 35	(実質収支) 18	3,298	393	
浄化槽整備事業特別会計	(歳入) 237	(歳出) 232	(形式収支) 5	(実質収支) 5	304	67	
簡易水道事業特別会計	(歳入) 1,079	(歳出) 1,107	(形式収支) 79	(実質収支) 73	4,170	414	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「～」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入(総収益)	歳出(総費用)	形式収支(純損益)	実質収支(不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
芸北広域環境施設組合	936	879	57	57	1,495	64.5	
広島県市町職員退職手当組合	7,116	6,094	1,022	1,022	0	6.3	
広島県市町公務災害補償組合	110	85	25	25	0	6.4	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益(千円)	資本又は正味財産(千円)	当該団体からの出資金(千円)	当該団体からの補助金(千円)	当該団体からの貸付金(千円)	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
安芸高田市土地開発公社	-269	16,697	10,000	0	0	0	0	
安芸高田市農林振興公社	817	59,868	30,000	27,051	0	0	0	
虹の農場	301	11,691	5,500	14,372	0	0	0	
安芸高田アグリフーズ	-3	29,892	11,300	0	0	0	212	
安芸高田市地域振興事業団	18,246	160,378	80,000	23,131	0	0	0	
八千代タウン開発	-33,070	266,794	169,297	0	0	0	0	
八千代開発公社	-1,463	138,183	1,000	0	0	0	0	
神楽門前湯治村	-17,234	25,686	20,000	0	0	0	65	
こうだ21	1,017	11,275	3,000	0	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.336	実質収支比率	3.30%
実質公債費比率	16.80%	経常収支比率	94.70%

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。